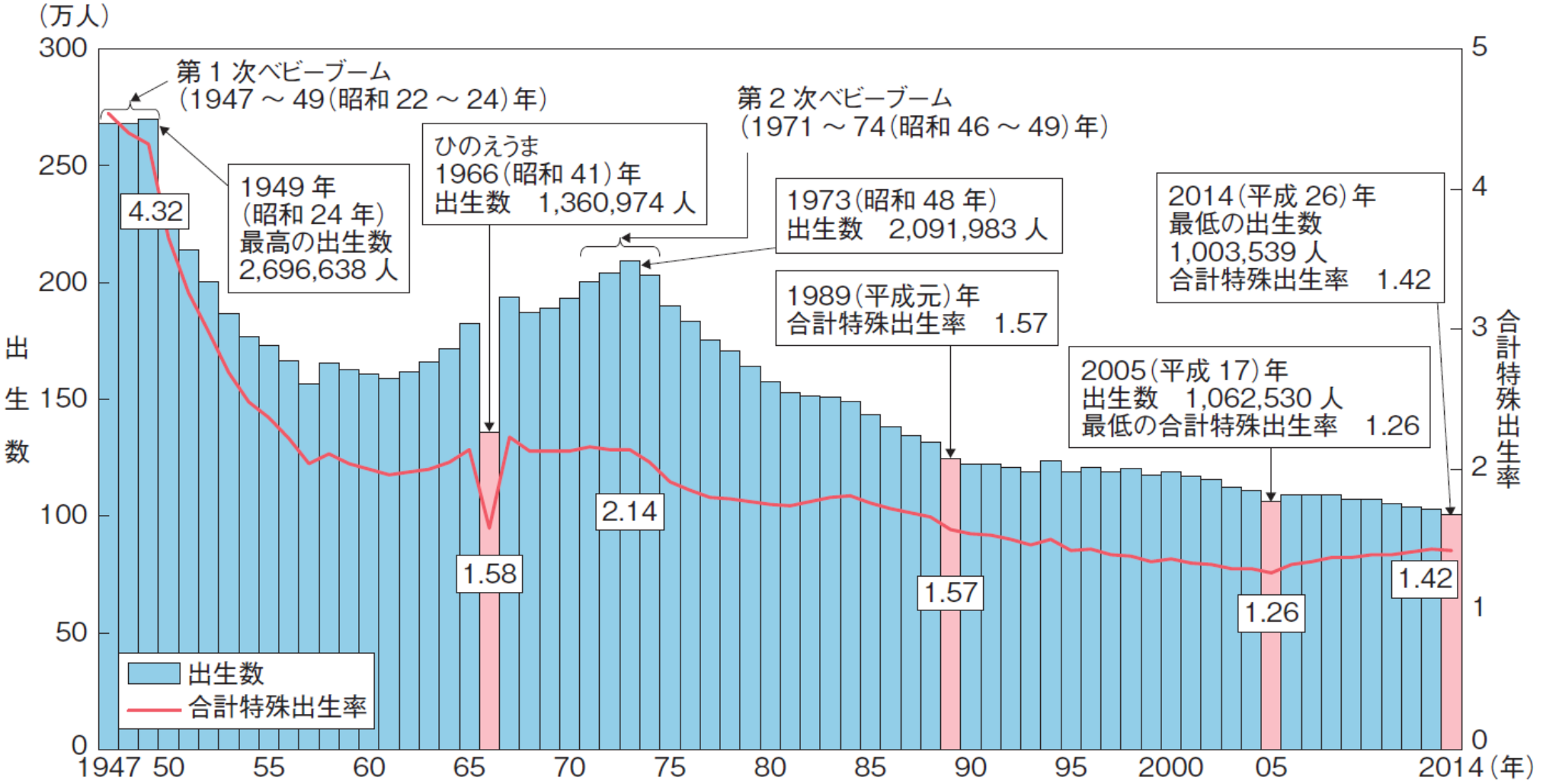
出生数及び合計特殊出生率の年次推移

○日本の年間出生数は、ベビーブーム期が第１次（1947～1949）、第2次（1971～1974）と到来して以降、減少傾向にあり、2016年は100万人を割り込んだ（98万1,000人と推計※）。　※厚生労働省「人口動態統計の年間推計」（2016.12.22公表）



【出所】内閣府「平成28年版少子化社会対策白書」、厚生労働省「人口動態統計」より。